

東日本大震災における障害者の被害の全体像は、震災から4か月を目前にしても依然、不明なままだ。今後、障害者の震災対策を検討するうえでも、正確な実態把握が必要になる。

特に実情が分からないのが施設などの利用がない在宅障害者。宮城県石巻市が5月、震災で死亡届が出た市民のうち、障害者手帳所持者を調べたところ、約400人にのぼった。同市障害福祉課は「ほとんどは在宅の方と思われる」という。

身体障害者に限っても、宮城県身体障害者福祉協会には少なくとも石巻市で30人、名取市で27人の会員が死亡したとの情報が寄せられた。会員のほとんどは在宅だった。ただ、南三陸町や女川町では名簿が流失し、安否確認は難航している。

また福島第一原発事故の影響で多数の住民が県外へ避難している福島県の場合、「警戒地域内は施設利用者も含めてまったく被害把握はできていない」(県障がい福祉課)のが現状だ。

一方、施設を利用していた障害者の死者・行方不明者は岩手県で26人、宮城県で22人だった。これ

障害者の被災状況、全体像つかめず

●東北3県の障害者手帳所持者数 (2010年3月末現在、各県まとめ)

	身体	知的	精神	計
岩手	5万6097	1万141	6139	7万2377
宮城	8万263	1万5382	1万223	10万5868
福島	9万2729	1万4636	7005	11万4370
3県計	22万9089	4万159	2万3367	29万2615

●施設を利用していた障害者の安否と施設の被災状況

	死亡	行方不明	全壊施設数
岩手	12	14	6
宮城	15	7	31
福島	0	0	0

*各県まとめ。福島は福島第一原発警戒区域以外の入所施設のみ

らは通所施設などの利用で、入所施設で犠牲者は出なかった。

(読売新聞・東京 2011年7月3日)

お知らせ

会 期：2011年11月18日(金)、19日(土)
 会 場：神戸ポートピアホテル (☎650-0046 神戸市中央区港島中町 6-10-1)
 会 長：黒坂昌弘(神戸大学大学院) 畑 豊(兵庫県立大学大学院)
 テーマ：医工学を魅了するバイオメカニクス
<http://38jscb.jtbcom.co.jp/>
 特別講演：畑 豊(兵庫県立大学大学院)、Scott Tashman (Univ. of Pittsburgh)
 教育研修講演：中村仁彦(東京大学大学院)、羅 志偉(神戸大学大学院)、木口量夫(佐賀大学

第38回日本臨床バイオメカニクス学会

大学院)
 シンポジウム：医療・福祉ロボットのバイオメカニクス、膝関節の動作解析、人工股関節の動作解析
 参加費：一般12,000円、学生3,000円
 事務局：(株)JTBコミュニケーションズコンベンション事業局内
 ☎530-0001 大阪市北区梅田 3-3-10 梅田ダイビル 4F
 Tel 06-6348-1391 Fax 06-6456-4105
 E-mail: 38jscb@jtbcom.co.jp